

JR近永駅周辺活性化の提案

社会共創学部環境デザイン学科

1. 現状の把握(と課題の明確化)

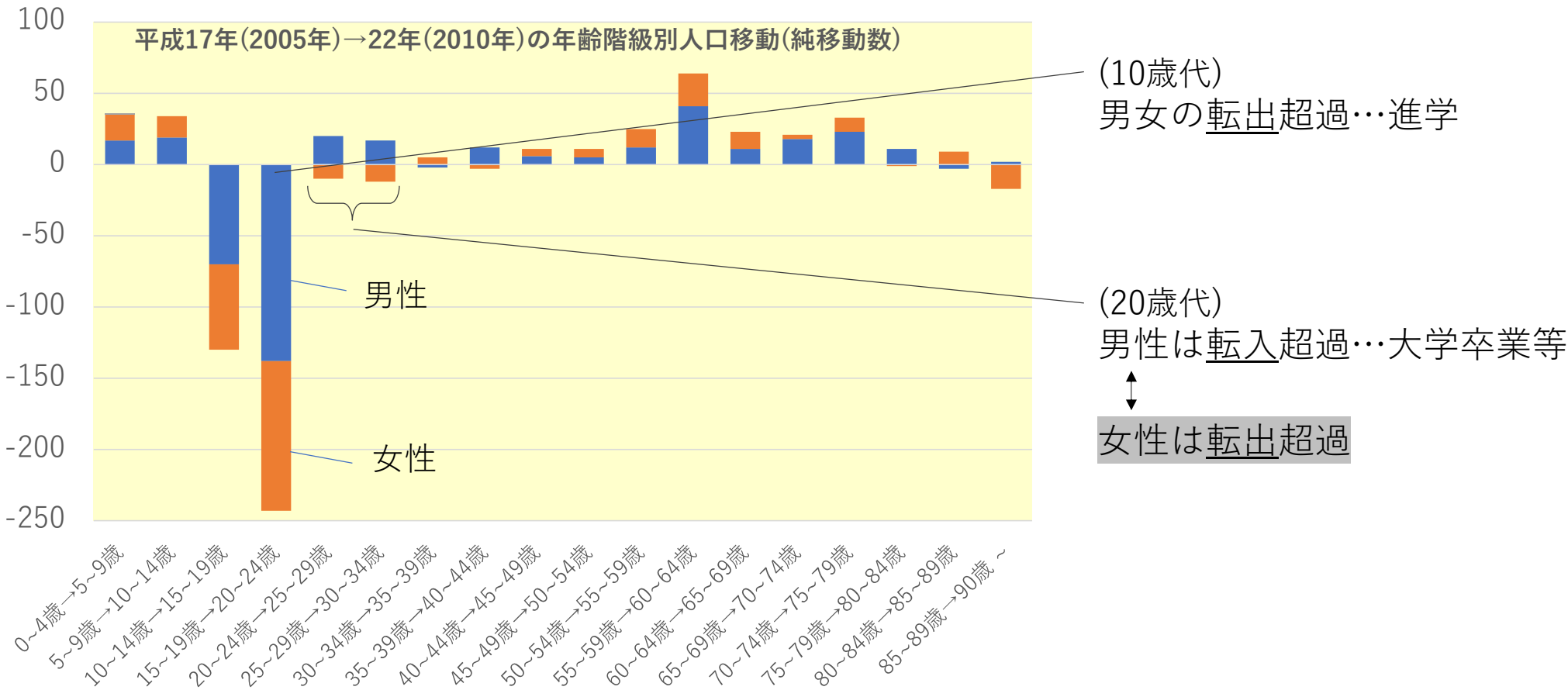
- ①人口流動 ④JR近永駅
- ②施設 ⑤河川整備
- ③移住対策

2. 提案

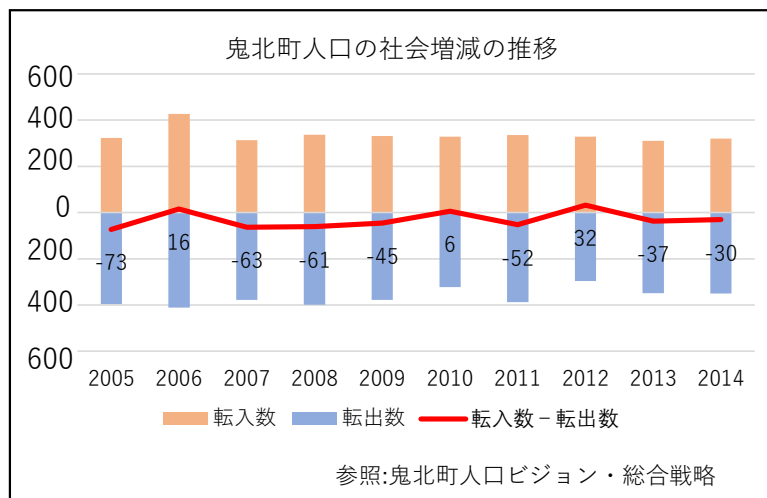
3. 12月16日 鬼北町での発表

1. 近永地区の現状 ①-1人口流動

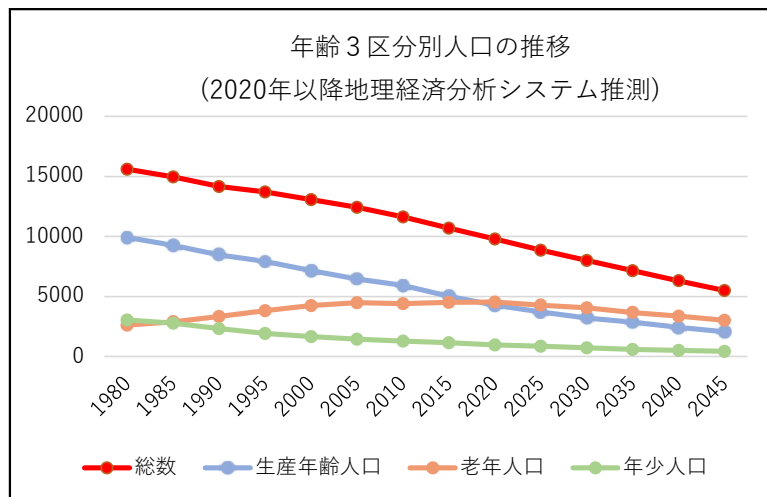
・ 若年層の女性の転出超過



1. 近永地区の現状 ①-2人口流動



- ・ 2005年から2014年の大半で転出数が転入数を上回る



- ・ 生産年齢人口、年少人口が減少傾向である

1. 近永地区の現状 ②施設

- ・ **店舗施設・公共施設の分散**

…公共交通、町役場、自然、スーパー・商店など

- ・ **旧旭郵便局舎の未活用**

…駅に近い印象的な建物と人の関わりがない

- ・ **「鬼の町で暮らす、働く」支援事業 施策4 起業チャレンジ支援事業補助金**

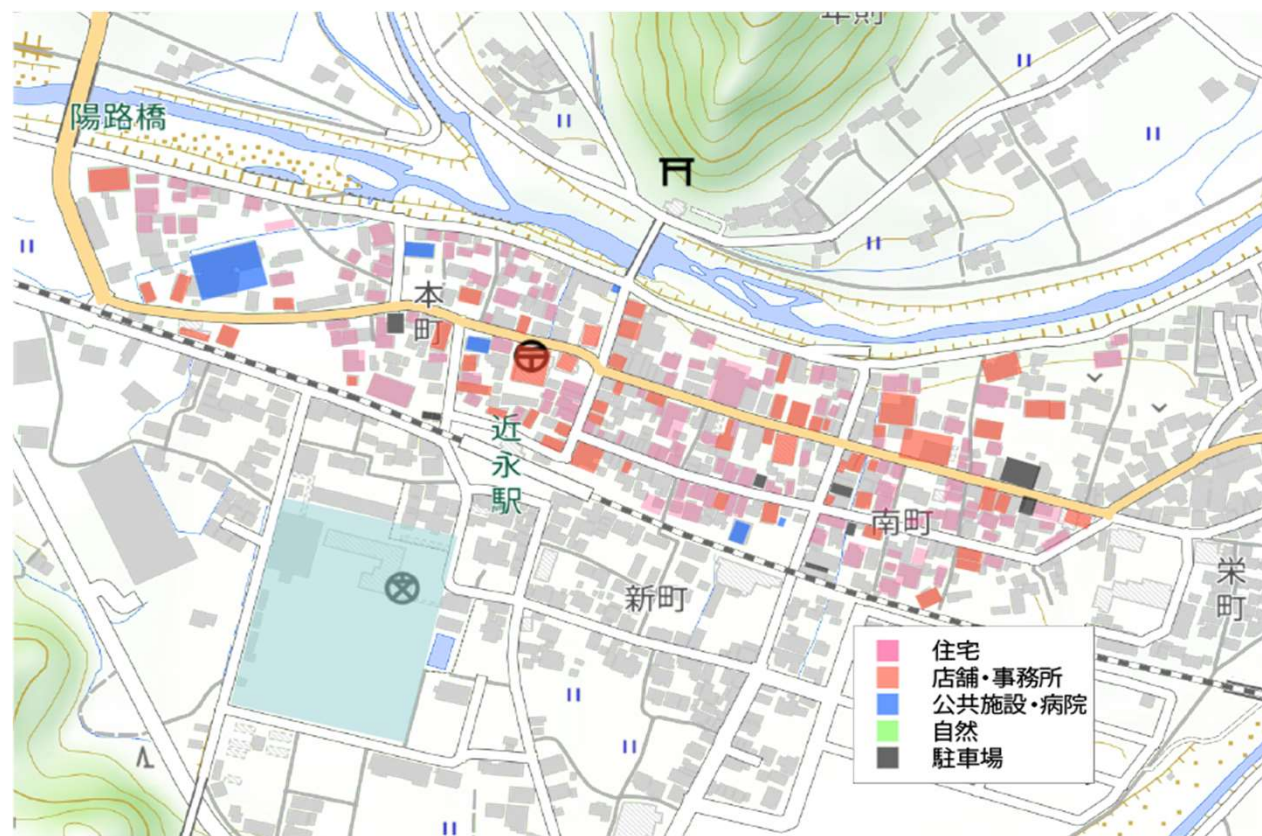
外装・内装工事の補助3分の2以内

設備購入費、開業手続経費の補助3分の2以内

1. 近永地区の現状 ③-1移住対策

①住宅の点在化

- ・家とまちとの区分がない
- ・住宅集約地がないため、新たな移住者のコミュニティの形成が難しい



1. 近永地区の現状 ③-2移住対策

南予地区 空き家に関する各市町の補助制度

		宇和島市	八幡浜市	大洲市	西予市	内子町	伊方町	松野町	鬼北町	愛南町
移住者住宅改修 支援事業補助金	働き世帯	住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円
	子育て世帯	住宅改修 400万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 400万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 400万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 400万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 400万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 400万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 400万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 400万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 400万円 家財道具搬出 20万円
	その他			住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円		住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円	住宅改修 200万円 家財道具搬出 20万円			
空き家リフォー ム 補助事業	働き世帯	20万円	30万円		20万円				住宅改修 100万円 引っ越し費用 10万円	
	子育て世帯	30万円	30万円		20万円				住宅改修 100万円 引っ越し費用 11万円	
			30万円		20万円			300万円(空き家 所有者向け)	住宅改修 100万円 引っ越し費用 12万円	
			八幡浜市内 50万円 八幡浜市又は八 幡浜市 都市開発公社か ら購入した土地 100万円	50万円	50万円	70万円	50万円		150万円	50万円
									住宅改修 100万円 引っ越し費用 10万円	
空き家				10万円						
空き家				100万円						
若者定住促進新築住宅建設補助金							土地の購入代金 の4分の1			

②限度額に
差があるものの、
どの地域も**同じ**
ような**補助制度**

※枠内の数字は各補助制度の限度額

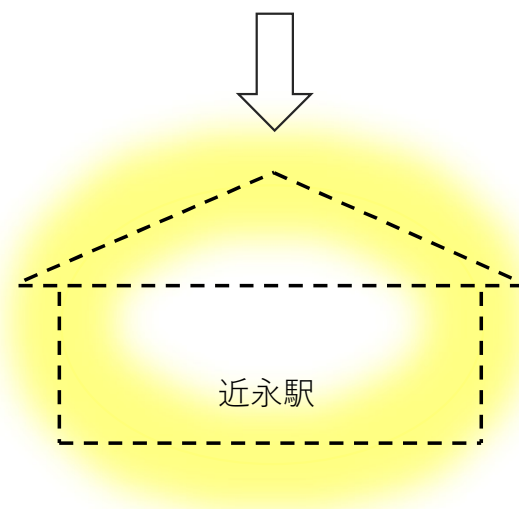
1. 近永地区の現状 ④近永駅

- **JR近永駅駅舎の改築**

…賑わい創出プロジェクトにての提案
どんな駅舎にしていくのが重要

- **近永駅周辺賑わい創出プロジェクト**

…北宇和高校も参加しているワークショップ
産・官・学 協働のまちづくり



1. 近永地区の現状 ⑤河川整備

- ・ 至る所に豊かな清流と森林、溪谷美

- ・ 商店街に並行して流れる**三間川**

…有効活用の可能性が残されている

鬼北町は、周囲を鬼ヶ城連峰や戸祇御前山などの深山幽谷に囲まれ、「日本最後の清流」と呼ばれる四万十川の一大支流広見川をはじめ、三間川・大宿川・奈良川・日向谷川・犬飼川などいく筋もの河川が町内を縦横に流れるなど、豊かな清流と森林、溪谷美に恵まれています。(鬼北町HP引用)



3つの軸



2. 提案 近永駅

駅舎での若年層の居場所創設

…JR近永駅にドリンクバーの設置

高校生

勉強や談話など、乗車予定の電車の時刻まで仲間と過ごす

- ・椅子と机を設置
- ・売上金は漫画を置く等、利用客に献上

地域住民

多世代が利用できる

- ・若年層以外のための雑誌等の蔵書も用意
- ・電車に乗らない地域の人も利用できる空間にする

2. 提案 近永駅

〈ドリンクバーの運営方法〉

- ・形態 : 業務委託で**無人化**
…サムコッペ（近くの喫茶店）に依頼し、定期的に点検
- ・料金 : **サブスクリプション制**を導入
- ・運営スタッフ : 北宇和高校の生徒にも協力してもらう
- ・ワークショップでの取り組み : 椅子と机を**手作り**
…鬼北町産の木材を使用

2. 提案 カフェ兼託児所

旧旭郵便局舎を活用したカフェ兼託児所の運営

…リノベーション／女性の起業／カフェ兼託児所の運営

〈目的〉

若い女性を中心とした居場所づくり

〈場所〉

旧旭郵便局舎

〈人〉

カフェ：鬼北町在住の方、地方での飲食店経営に興味を持った方

託児所：子育て経験がある方（保育士資格がなくても可）

〈材料や資材〉

外装：旧郵便局舎の**色と素材を残す**

内装：**町産の木材**／町の木である檜



約90年前の景色と役割を
残しながら活用する



岩手県奥州市「Cafe & Living UCHIDA」
2017～



愛知県豊橋市「104Cafe」
2021～

2. 提案 カフェ兼託児所

〈内容〉

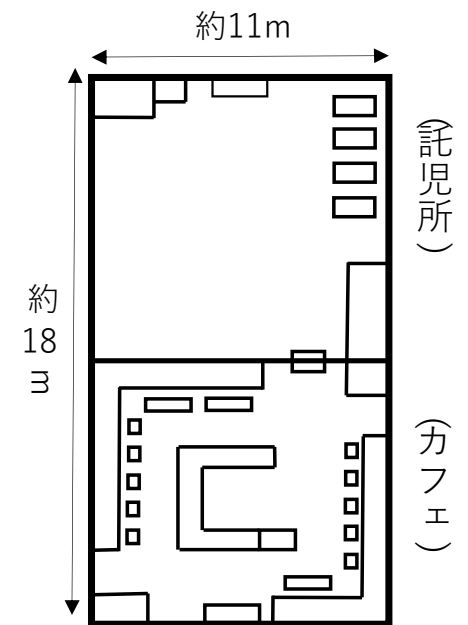
- カフェ
- ・一般的なカフェとしての機能
 - ・ **地元産の食材**を多用
 - ・ **大きな窓**の設置（託児所との仕切り）

- 託児所
- ・ **予約なし**で利用
 - ・ 1時間当たりの料金／月額
 - … **利用者ごとに対応**

- その他
- ・ **配布物**の作成
 - ・ 写真や絵の展示(定期的に交換)

〈目指す姿〉

- カフェ
- ・ 学生や子育て世代、高齢者など多世代が入りやすい雰囲気
 - ・ 居心地が良く長時間過ごすことができる
- 託児所
- ・ 居場所としての役割
 - ・ 子育てのサードプレイス
 - ・ 店ぐるみの子育て



2. 提案 移住対策

路地裏の建物の特徴

- ・昭和建築が立ち並ぶ空間
- ・建物の老朽化による部分修理が目立っている



移住者向けリノベーション空間の形成

〈内容〉

- ・ **一定の条件でリノベーション**を行う…連坦建築物設計制度の活用
(=2階部分の塗炭を剥ぐ、土壁を外す、高さを揃えるなど)
 - ⇒昭和の気配が残る建物の個性を残しつつ、全体の雰囲気が統一される
 - ⇒町全体で子育てをする、子どもたちの声が聞こえるような生活感のある路地裏
 - ⇒移住者に魅力ある生活の場の提供

〈補助制度〉

- ・ 現在の制度に上乗せする「区間内の地域に限定した」 **プラスの補助制度**

2. 提案 移住対策

リノベーション空間のイメージ



2. 提案 河川整備

過ごしやすい河川敷への整備

①三間川の親水空間化



②フットパスの形成とまちの連結



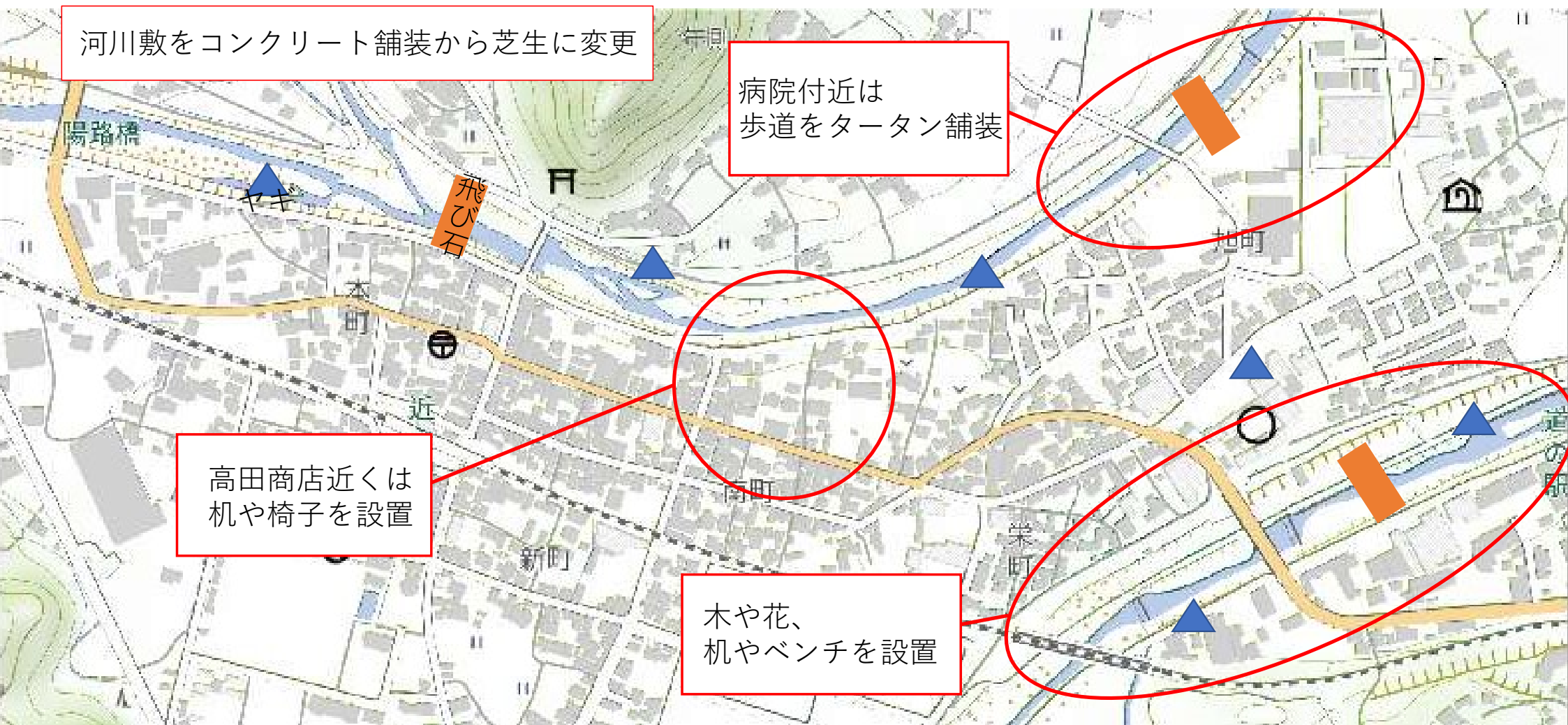
2. 提案 河川整備

河川敷をコンクリート舗装から芝生に変更

病院付近は
歩道をタータン舗装

高田商店近くは
机や椅子を設置

木や花、
机やベンチを設置



2. まとめ

自然と町を
連結させる



三間川

回遊性

自然の軸

商業福祉の軸

住まいの軸

賑わいの拠点と
居場所の形成



旧旭郵便局(昭和7年)

若者の
場の提供



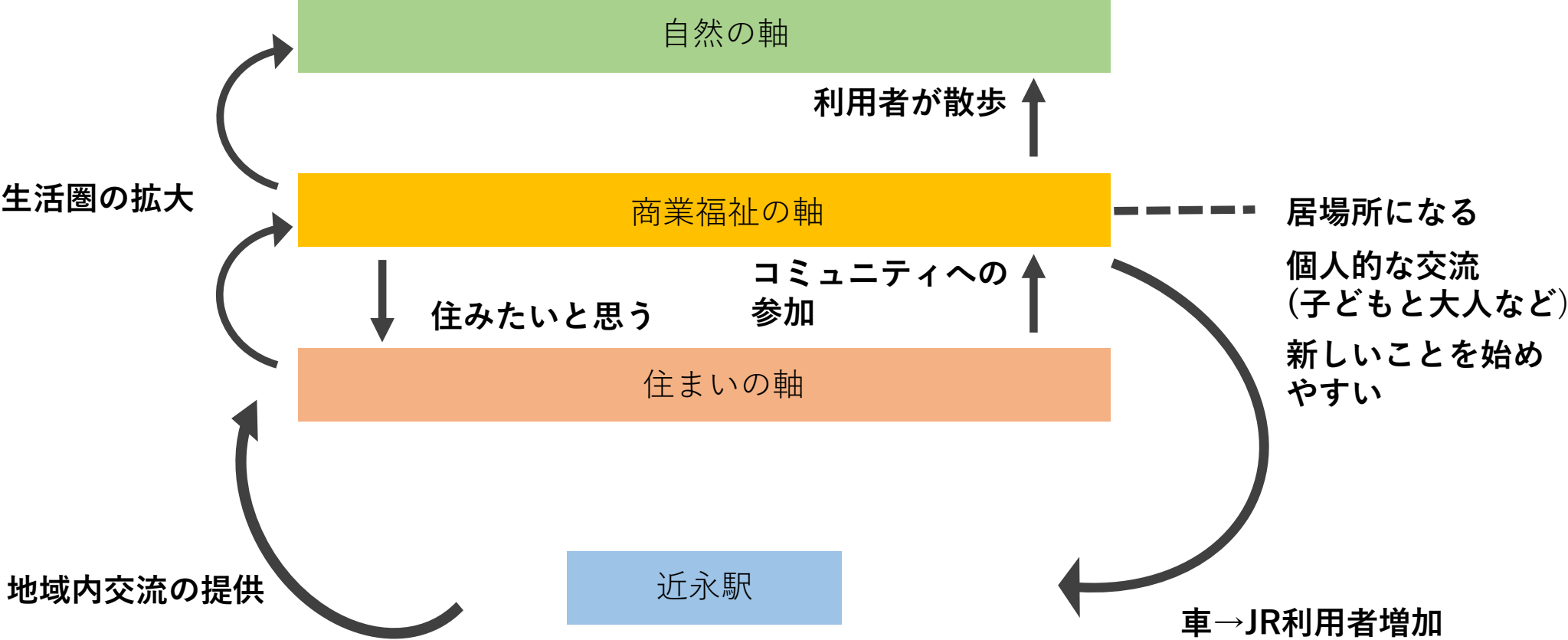
近永駅

移住者が住みた
くなる、住みやす
い地域づくり



路地裏の住まい

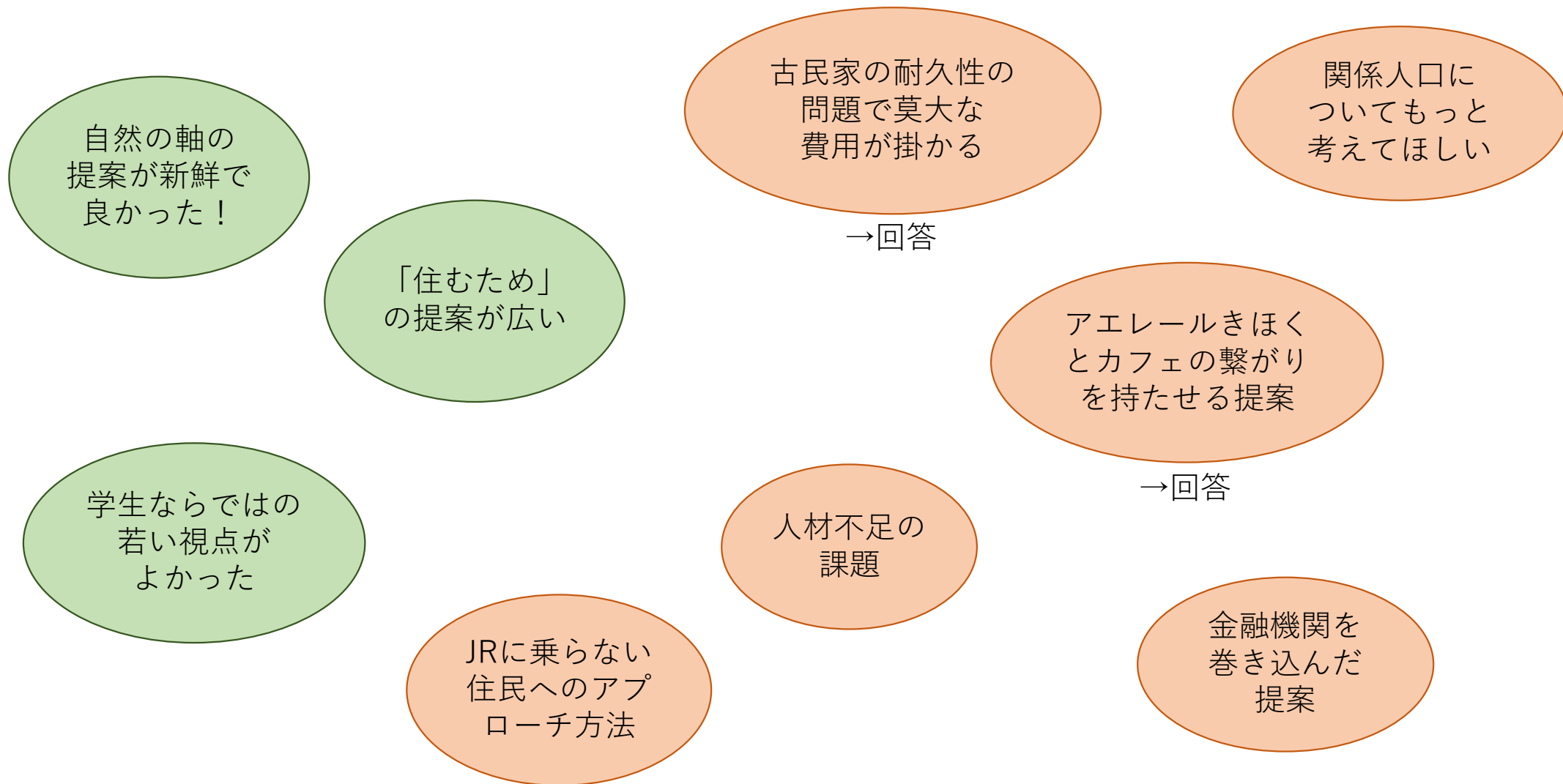
2. 近永地区での役割・効果



3. 12月16日 鬼北町での発表



3. ご感想とご意見



3. 感想・意見への回答

JR近永駅のそばの展示交流施設
(昨年ワーケーションエリアが完成)

- 鬼北町では「アエレールきほく」と「Samcoupe」間で賑わいを生み出そうとしている



アエレールきほくの向かい側に
位置する

- ・ 交流施設やワークスペース、カフェは賑わいづくりに必要
- ・ 対象の範囲が狭く、賑わいを広げていくことができない
- ・ 軸や流れを定める必要がある

- 古民家が耐震基準を満たしておらず、施設改修に莫大な費用が掛かる



- ・ 資金不足は普遍的な問題、全部の課題に着手する考えでは費用が確保できない
 - ・ 重要な1か所(旧旭郵便局舎)のみを改修する
 - ✓ 鬼北町のシンボルになり得る存在感
 - ✓ 公共施設は多くの人にとって思い入れのある場所
- 優先的に投資して新しい機能を持つ建物として蘇らせる価値